四日市市老人保健医療特別会計

○平成12年度決算状況

歳 入	決 算 額	歳出	決 算 額
1.支払基金交付金	13, 480, 142, 186円	1 . 総務費	49, 763, 308円
2.国庫支出金	3, 989, 006, 226円	2.医療諸費	19, 139, 454, 114円
3 . 県支出金	1, 008, 183, 044円	3 . 公債費	97, 859円
4.繰入金	1, 033, 828, 000円	4.諸支出金	0円
5.繰越金	321, 834, 355円	5.予備費	0円
6.諸収入	41, 612, 717円		
合 計	19, 874, 606, 528円	合 計	19, 189, 315, 281円
	-	収 支	685, 291, 247円

本年度の医療費給付状況は、年度末受給者数が30,965人で、前年度末受給者数29,573人に比べて 1,392人(4.7%)増加しました。平成13年1月の制度改正等により、医療給付費等の額は、前年度に比べて 1,197,7 99,678円(5.9%)減少しました。一人当たりの給付額も前年度比10.1%の減となりました。

歳入

1. 支払基金交付金

予	算	現	額	調	定	額	収	入	済	額	予算現額との比較
13	3, 392,	009, 00	00円	13,	480, 142,	186円	13	3, 480,	142, 1	86円	88, 133, 186円

支払基金交付金は、受給者の加入する各保険者からの拠出金であり、老人保健医療特別会計の財源の約68 %を占めています。

2.国庫支出金

7	5 算	現	額	調	定	額	収	入	済	額	予算現額との比較
	3, 987	, 596, 0	00円	3	, 989, 006,	226円	;	3, 989,	006, 2	26円	1, 410, 226円

国庫支出金は、国の負担金であり、老人保健医療特別会計の財源の約20%を占めています。

3. 県支出金

予	算	現	額	調	定	額	収	λ	済	額	予算現額との比較
	968,	491, 00	00円		1, 008, 183,	044円		1, 008,	183, 0	44円	39, 692, 044円

県支出金は、県の負担金であり、老人保健医療特別会計の財源の約5%を占めています。

4. 繰入金

予	算	現	額	調	定	額	収	入	済	額	予算現額との比較
	1, 387,	046, 0	00円	1	, 033, 828,	000円		1, 033,	828, 0	00円	353, 218, 000円

繰入金は、一般会計からの繰り入れであり、老人保健医療特別会計の財源の約5%を占めています。 なお、3月補正予算計上した繰入金353,218,000円については、例年に比べインフルエンザが流行しなかったなどの理由により、医療費の伸びが予想を大きく下回ったため、執行を行いませんでした。

5. 繰越金

予	算	現	額	調	定	額	収	λ	済	額	予算現額との比較
	321,	834, 0	00円		321, 834,	355円		321,	834, 3	55円	355円

繰越金は、前年度の剰余金であり、国庫支出金返還金や医療費に充てられます。

6.諸収入

予	算	現	額	調	定	額	ЦΣ	入	済	額	予算現額との比較
		144, 0	00円		41, 612,	717円		41,	612, 7	17円	41, 468, 717円

諸収入は、自動車事故等の第三者行為に対する求償に基づく納付金が主なものです。

歳出

1.総務費

項1 総務管理費

目 1 一般管理費

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
	51,	407, 00	00円		49,	763, 30	08円								1, 643, 6	692円

一般管理費は、老人保健医療事業運営のための事務費及び人件費であり、診療報酬明細書の審査や点検等 円滑な事業運営に努めました。

〔一般職給〕 3人

22, 291, 246円

〔診療報酬支払事務費〕

25, 244, 672円 (国庫支出金 5, 751, 000円)

[一般経費]

2,227,390円

[成 果]

医療費の適正化を図るため、国保連合会へ電算によるレセプト審査、業者ヘレセプトの点検をそれぞれ委託し、過誤調整・再審査を行いました。

2.医療諸費

項1 医療諸費

目1 医療給付費

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
19	9, 676,	997, 00	00円	18	3, 819,	014, 49	90円								857, 982,	510円

医療給付費は、医療機関の請求に基づいて支払う老人保健医療受給者の医療費です。

[医療給付費]

18,819,014,490円

国庫支出金 3,693,263,483円 県支出金 963,227,592円 その他特財 13,236,381,440円

[成 果]

給付件数 684,610件で前年度比約7%増、給付額で前年度比約6%の減となりました。

目 2 医療費支給費

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
	248,	870, 00	00円		242,	770, 5	39円								6, 099,	461円

医療支給費は、柔道整復・マッサージ及びコルセットの費用等現物給付対象外の診療に対する現金給付の費用です。

[医療費支給費]

242,770,539円

(国庫支出金 44,081,171円)

県支出金

10, 447, 638円

しその他特財

145, 618, 560円

目 3 審查支払手数料

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
	78,	412, 00	00円		77,	669, 0	85円								742,	915円

審査支払手数料は、診療報酬明細書の審査にかかる手数料を審査機関(国保連合会・社会保険診療報酬支払基金)に支払う費用です。

[診療報酬支払手数料]

77,669,085円 (その他特財 77,787,000円)

3.公債費

項1 一般公債費

目1 利子

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
	1,	032, 00	00円			97, 8	59円								934	, 141円

利子は、老人保健医療特別会計運営に係る一時借入金利子です。

[一時借入金利子]

97,859円

4. 諸支出金

項1 償還金及び還付金

目1 償還金

Ī	予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額
			1, 00	00円				0円								1,	000円

老人保健医療の運営にあたり国・県・支払基金から交付金の概算交付を受け、翌年度精算を行います。償還金は、前年度の過交付分の返還費用ですが、本年度は実績がありませんでした。

目 2 還付金

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用		額
		1, 00	00円				0円									1,000	円

老人保健医療の過誤納付にかかる還付金ですが、本年度は実績がありませんでした。

5 . 予備費 項 1 - 予備費 目 1 - 予備費

予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用		額
		400,00	00円				0円								40	0, 00	00円